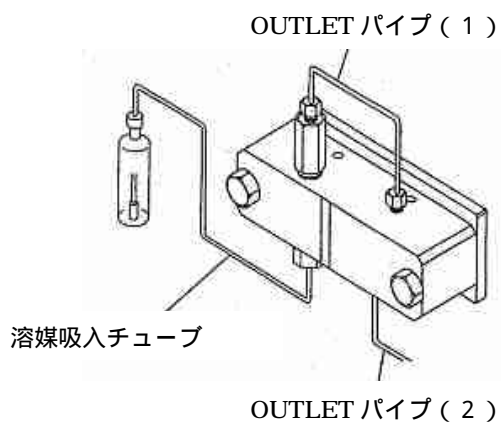


LC-908シリーズ搭載のポンプ L-6000型のポンプシールの交換方法

準備品

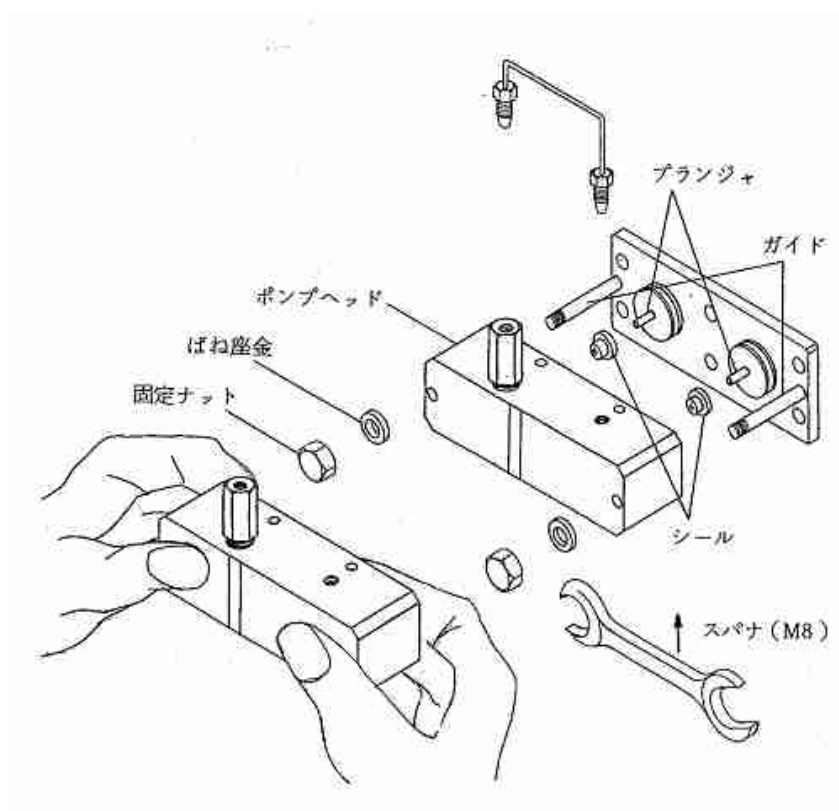
- ・スパナ(M8)
- ・洗浄びん
- ・ポンプシール2個
- ・超音波洗浄器

1)



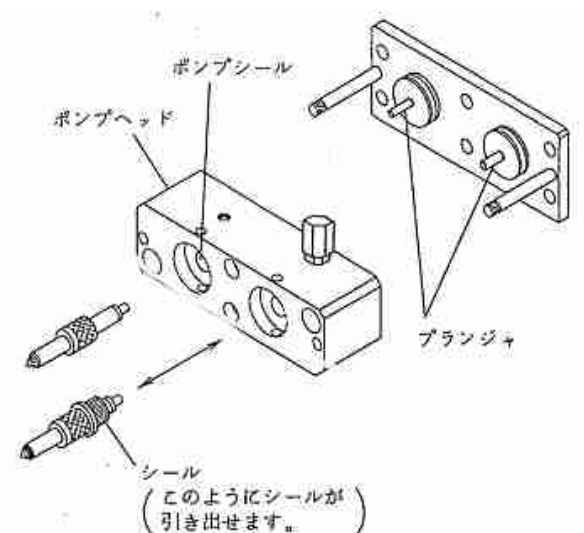
ポンプヘッドに接続されている吸入チューブ、OUTLETパイプ(1)、(2)を取り外します。

2)



ポンプヘッドの固定ナットをスパナ(M8)でゆるめて、取り外します。
ポンプヘッドを両手で手前に静かに引き抜きます。

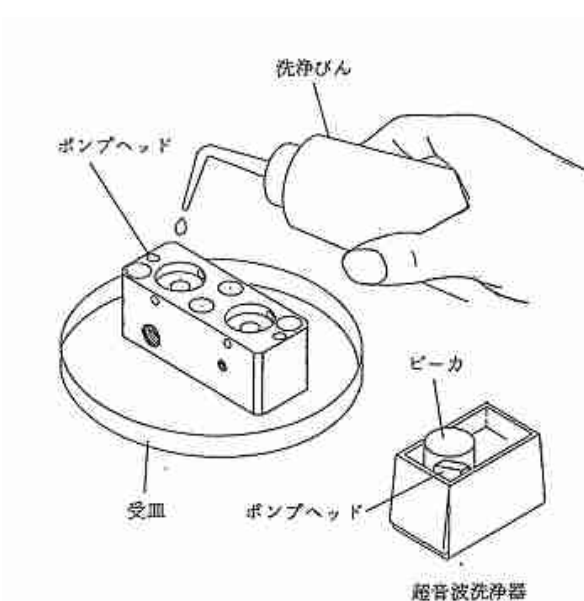
3)



ポンプシールを取り出します。

- 1 ポンプシールがポンプヘッド内に残っている場合は、専用のシール取出し棒をポンプシールにねじ込み引き抜きます。
- 2 プランジャにポンプシールが残っている場合はポンプを始動させ、プランジャが出てきた所でポンプをストップさせてシールを抜き取ります。
- 3 プランジャの表面をガーゼなどの柔らかい布で良く清拭します。

4)

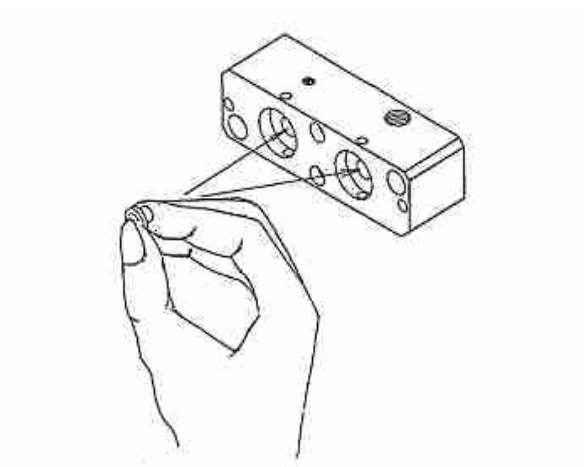


ポンプヘッドを洗浄します。

ポンプヘッドを蒸留水又は有機溶媒で良く洗浄します。

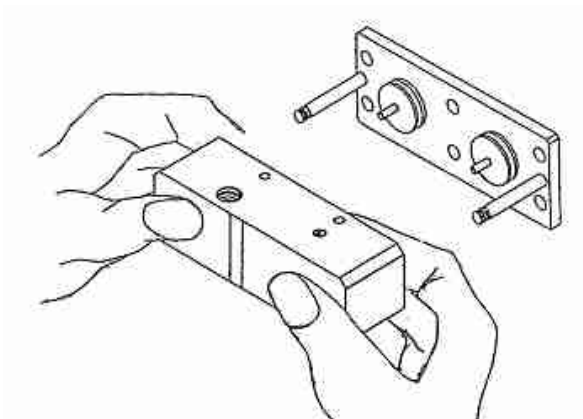
場合によっては中性洗剤や超音波洗浄器を列席して洗浄します。

5)



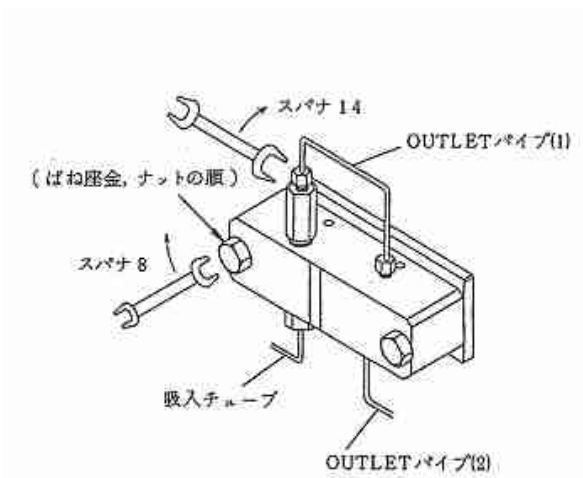
新しいポンプシールをポンプヘッドに取り付けます。

6)



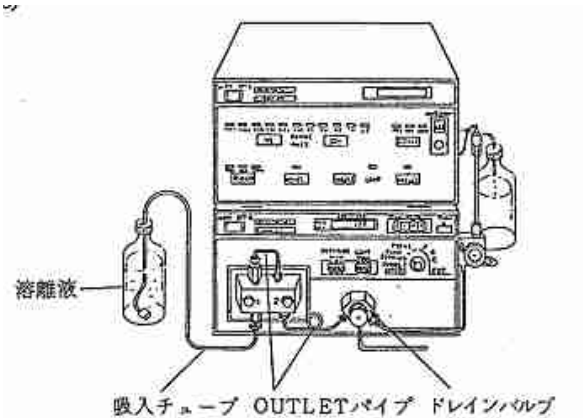
ポンプヘッドをポンプに取り付けます。
ポンプヘッドをガイドに合わせて静かに挿入します。

7)



ポンプヘッドを固定します。
ばね座金、ヘッド取付ナットを取り付けます。ナットを手でいっぱい締め付け、次にスパナで左右交互に30 ぐらいずつ均等に4～5回締め付けます(片締めは絶対にしないでください)。
新しいシールの場合、使用中にシールが馴染んで締め付けがゆるみ、液漏れを起すことがあります。そのときは前述のようにスパナで締め付けてください。

8)



ポンプシールの交換が終わったら、取り外した逆の順序で配管します。
次に、ドレインバルブを開けた状態でポンプをスタートさせて、ポンプヘッド内やチューブ内を溶離液で満たして気泡を追い出してください。